

環境たまき

vol.

92



令和元年度環境保全に関するポスターコンクール

小学生・高学年の部 最優秀作品

駒ヶ根市立赤穂東小学校 6年

加藤 緋菜

- ★「信州屋根ソーラーポテンシャルマップ」でおうちの屋根をチェック！
- ★ご自宅や事業所の屋根で太陽光発電・太陽熱利用をしましょう
- ★業務用の冷蔵冷凍機器の管理者の皆様へ
- ★令和2年4月1日から機器廃棄時の規制が強化されます！
- ★キッズISO14000プログラム国際認定証及び特別賞が授与されました。
- ★エコロジー掲示板

○きれいな信州環境美化運動

「フミゼロの日」統一美化キャンペーンが実施されます

○令和2年度信州環境カレッジ登録講座を募集します！

○令和元年版長野県環境白書が発行されました

環境キーワード解説

『ライチョウと地球温暖化』

中部山岳の高山帯には、氷河期に北から南下してきた生物が、その後の温暖化により取り残されたかたちで現在も生息しています。その象徴的な生物がライチョウです。ライチョウは、八ヶ岳や白山、中央アルプスで地域絶滅し、現在生息している山域でも、2,000羽以下まで減少していると推定されています。減少した要因としては、ごみによって捕食者がやってきたり、ニホンジカの増加による植生変化の影響、地球温暖化などが考えられています。特に寒冷な環境に適応進化してきたライチョウは地球温暖化に対して大変弱いと考えられています。

そこで、ライチョウ生息地の中心部、北アルプス中南部でライチョウが気候変動によってどのような影響を受けるかを、現在と今世紀末（2081—2100年）でライチョウの生息に適する環境の比較により検証しました。その結果、経済成長重視を想定した気候シナリオでは、ライチョウの生息に適する環境は高山植生の減少により、今世紀末に現在の0.4%に減少すると予測されました。つまり、温暖化の影響がライチョウ生息地の中心部である北アルプスの集団にも大きく及ぶことを示しています。現在、温暖化への適応策を進めるために、環境保全研究所ではほかの研究機関と協力して全生息域を対象とした温暖化の影響評価に関する研究を進めています。

2018年には中央アルプスで雌1羽が約50年ぶりに確認され、遺伝解析からその雌が乗鞍岳あるいは北アルプス由来であると判断されました。2019年には生息域内保全の一環として、その雌が産卵した無精卵を乗鞍岳から採卵した有精卵と入れ替えることが試みられました。この対策も温暖化への適応策の有力な候補になります。

私たちが地球温暖化について真剣に考え、取り組むことは、ライチョウの未来を守ることに繋がっていくことでしょう。



地球温暖化がライチョウの生息に及ぼす影響についての論文が2019年7月10日に科学誌 BMC Ecology（電子版）に掲載されました。

<https://doi.org/10.1186/s12898-019-0238-8> (英語表記サイト)

「信州屋根ソーラーポテンシャルマップ」でおうちの屋根をチェック！ ご自宅や事業所の屋根で太陽光発電・太陽熱利用をしましょう

長野県は昨年12月に「気候非常事態宣言」を行い、その中で2050年に二酸化炭素排出量を実質ゼロとする決意表明をしました。2050ゼロカーボンを達成するために県民一丸となった徹底的な省エネルギーと再生可能エネルギーの普及拡大を進める必要があります。

再生可能エネルギーの中で大きな割合を占めるのが太陽エネルギーです。長野県は全国的にも日照時間が長く、発電効率が良い冷涼な気候であるため全国有数の太陽光発電の適地となっています。しかし、県内の太陽光発電の導入状況を見ると住宅での導入率は1割未満に留まっています。

この太陽エネルギーを利用した太陽光発電・太陽熱利用を推進する新たな取組として、県では建物屋根のポテンシャルを「見える化」した『信州屋根ソーラーポテンシャルマップ』を作成し、昨年12月に全県のマップを公開しました。（軽井沢町、麻績村、木曽町を除く）

このポテンシャルマップは、ウェブサイト上で住宅や事業所等建物ごとの太陽光発電設備容量・太陽熱利用の集熱量が分かるもので、マップ上にある建物をクリックすると、地域の日照時間、その屋根の面積・傾斜などに応じてシミュレーションした値がその建物屋根のポテンシャルとして表示されます。

早速、ご自分のパソコンやスマホでご自宅、事業所等の屋根ソーラーポテンシャルをチェックして、太陽光発電・太陽熱利用設備の導入をご検討ください！

信州屋根

検索

https://www.sonicweb-asp.jp/nagano_solar-map/

▶スマホは
こちらから



【問合せ先】長野県 環境部 環境エネルギー課

TEL：026-235-7022 FAX：026-235-7491 E-mail：kankyoene@pref.nagano.lg.jp

屋根ソーラーポテンシャルの表示内容（例）

建物ごとのポテンシャルが表示されます



日当たりの良さ 年総日照量	1,364 kWh/(m ² ・年)
●どのくらい発電するの？	
太陽光発電設備（推定値）	最適
適合度	5.0 kW
設置可能な設備容量	6,206 kWh/年
発電量	一般家庭1.3世帯分の約倍の発電量に相当します
CO ₂ 削減量	2.95 t-CO ₂ /年 ※平均1t-CO ₂ 削減は約156kgのCO ₂ 削減に相当します
●どのくらい熱を集められるの？	
太陽熱利用設備（推定値）	最適
適合度	最適
設置可能な集熱量	10 m ²
●どのくらい節約できるの？	
太陽光発電による予想節約金額	
■余剰電力を売電した場合	
電気料金前払金	44,703 円/年
余剰電力売電収入	104,264 円/年
電気代節約額① + ②	148,967 円/年
太陽熱利用による予想節約金額	
都市ガス料金節約額	44,971 円/年
プロパンガス料金節約額	57,139 円/年
灯油料金節約額	38,748 円/年

補助金情報等

設置のご相談先

その他の
シミュレーション
等

ここをクリックすると利用可能な補助金情報のほか、設置の相談先（地域の販売店）などを見ることができます。

業務用のエアコン・冷蔵冷凍機器の管理者の皆さまへ

フロン類は強力な温室効果ガスです！ 令和2年4月1日から機器廃棄時の規制が強化されます

業務用のエアコン、冷蔵冷凍機器に冷媒として使用されているフロン類には、二酸化炭素の100～10,000倍という強力な温室効果があり、地球温暖化に甚大な影響を及ぼすとされているため、機器を廃棄する際には、使用されているフロン類を回収することが管理者に対して義務付けられています。

この度、フロン排出抑制法（フロン類の使用の合理化及び管理の適正化に関する法律）が改正され、フロン類を回収しないまま機器を廃棄する違反が罰金の適用対象になる等、機器を廃棄する際の規制が強化されます。

機器の管理者の皆さまには、フロン類の漏えいを防止するとともに、廃棄時の回収が確実に行われるよう、適正な機器の管理をお願いします。

詳しくは、環境省のホームページをご覧ください。

<http://www.env.go.jp/earth/earth/24.html>

【問合せ先】長野県 環境部 資源循環推進課

TEL：026-235-7164 FAX：026-235-7259 E-mail：junkan@pref.nagano.lg.jp

キッズISO 14000 プログラム国際認定証及び特別賞が授与されました

信州豊かな環境づくり県民会議では、環境教育の一環として、企業・学校・NPOと連携し、小・中学生が省エネ等に取り組む「キッズISO14000プログラム」の普及を平成20年度から進めています。このプログラムに参加した児童・生徒は夏休みの1ヵ月を利用して、家庭内の省エネやゴミの削減といった身近な環境問題について、PDCAサイクルを用いた検証や改善を行いながら、結果をワークブックにまとめました。

その取組で優秀な成績を収めた軽井沢町立軽井沢中部小学校84名（軽井沢町）の児童と私立文化学園長野中学校2名（長野市）の生徒に対し、当プログラムを運営する特定非営利活動法人 国際芸術技術協力機構から国際認定証が授与されました。この認定証には、参加された皆さんに家庭内や長野県内だけでなく、世界の環境問題に積極的に取り組んでもらい、持続可能な社会づくりに貢献する人材になってもらいたいという願いが込められています。



また、特に顕著な成績を収めた皆さんには以下のとおり、特別賞が授与されました。

◆特別賞受賞者◆

- | | | | | |
|----------|---------------|----|-------|---------------|
| ○文部科学大臣賞 | 軽井沢町立軽井沢中部小学校 | 6年 | 櫻井 健 | (さくらい けん)さん |
| ○長野県知事賞 | 〃 | 〃 | 飯島くるみ | (いいじま くるみ)さん |
| ○ | 〃 | 〃 | 横山 陽大 | (よこやま あきひろ)さん |
| ○ | 〃 | 〃 | 岩井 七菜 | (いわい なな)さん |

キッズISO14000プログラムの詳細については下記のホームページをご覧ください。

特定非営利活動法人 国際芸術技術協力機構

<http://www.artech.or.jp/kids/>

きれいな信州環境美化運動 「ごみゼロの日」統一美化キャンペーンが実施されます

5月30日は「ごみゼロの日」です。この日を含む「ごみゼロの日」統一美化キャンペーン期間中、お住まいの地域や観光地などの環境美化活動が、多くの県民の皆様のご参加により実施されます。

住む人、そして訪れる人、それぞれの皆様が快適に過ごせる“美しい信州”になるよう、観光地を含めた県内各地で実施される環境美化活動に「おもてなし」の気持ちで参加してみませんか？

※キャンペーン期間：令和2年4月1日（水）～6月5日（金）

※一斉行動日：令和2年5月31日（日）

お願い 美しい信州の未来のために、年間を通じて皆様のご協力をお願いします。

○ごみのポイ捨ては、やめましょう。

○職場や地域の清掃活動等に積極的な参加をお願いします。

○観光地等にお出かけの際には、ごみの持ち帰りをお願いします。

○缶・びん・ペットボトルなどは資源として分別し、リサイクルをお願いします。

【問合せ先】長野県 環境部 資源循環推進課

TEL：026-235-7187 FAX：026-235-7259 E-mail：junkan@pref.nagano.lg.jp

令和2年度信州環境カレッジ登録講座を募集します

長野県では、環境に関する県民の学びを拡大し、豊かな自然環境の保全や持続可能な社会を支える人づくりを進めるため、県内の環境に関する講座情報を一元化して発信する「信州環境カレッジ」事業を推進しています。

令和2年度は、「気候変動」を柱としたカリキュラムの充実に取り組みます。「気候変動」「省エネ」「エシカル消費」「ごみ減量」など、気候変動問題について正しく理解するとともに、一人ひとりの行動につながる講座を広く募集しますので、講座登録をお願いします。

信州環境カレッジについて詳しくお知りになりたい場合は、下記のWEBサイトにアクセスしていただくほか、運営事務局までお問合せください。

（信州環境カレッジWEBサイト）<https://shinshu-ecollege.pref.nagano.lg.jp/>

【問合せ先】信州環境カレッジ運営事務局（一般社団法人長野県環境保全協会）

TEL：026-237-6620 FAX：026-238-9780 E-mail：shinshu-ecollege@nace-portal.jp



令和元年版長野県環境白書が発行されました

長野県では、長野県環境基本条例に基づき、県内の環境の状況や環境保全に関して講じた施策を公表すること、また、県民の皆さんの環境に対する関心を高め、環境保全活動に取り組む契機とすることを目的に、昭和48年以来「長野県環境白書」を発行しています。

この度、第47刊目となる「令和元年版長野県環境白書」が発行されました。長野県公式ホームページからダウンロードができます。

（長野県公式ホームページ）

<https://www.pref.nagano.lg.jp/kankyo/kurashi/kankyo/hozen/kankyohakusho/index.html>

【問合せ先】長野県 環境部 環境政策課

TEL：026-235-7169 FAX：026-235-7491 E-mail：kankyo@pref.nagano.lg.jp

